



野菜を食べていますか？



Vol.2

- 8月31日 野菜の日 -



全国青果物商業協同組合連合会など9団体が、昭和58年(1983年)に、「やさい」の語呂合わせから8月31日を、野菜の日と決めました。

それにちなみ、今回は野菜に関連した調査結果を掲載します。

【野菜の購入数量と価格】

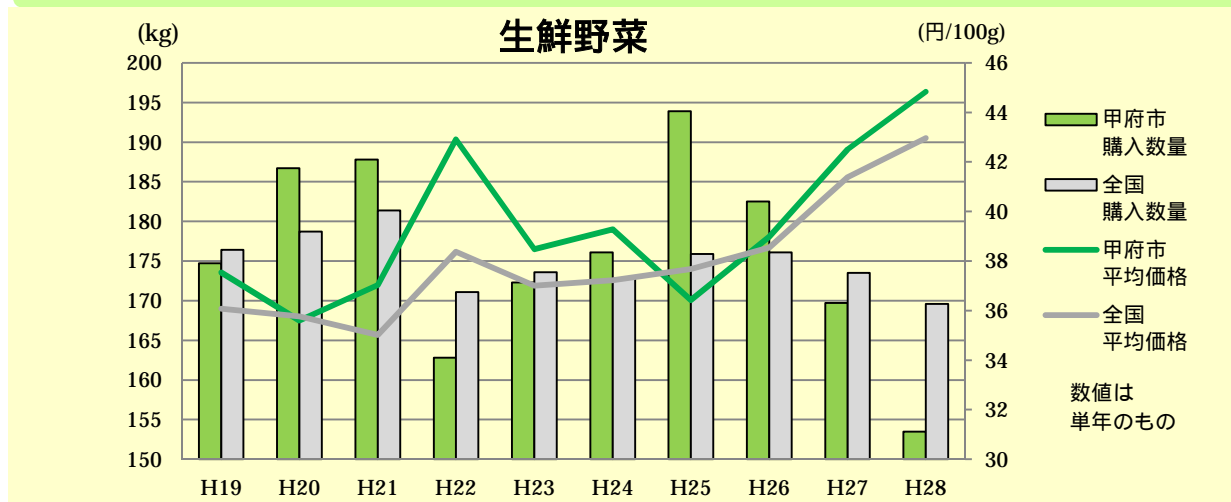
去年は野菜が高かったですね。
野菜の購入数と価格は関係あるのですか？
どうすれば分かるのですか？

購入数量を棒グラフ、価格を
折れ線グラフで表してみようか。



平成22年は猛暑、平成28年は8月に北日本に4個の台風が上陸、記録的な大雨など天候不順により、野菜の価格が高騰しました。

図1 1世帯当たり年間の購入数量及び平均価格(二人以上の世帯)



「家計調査結果」(総務省統計局)(<http://www.stat.go.jp/data/kakei/>)を加工して作成

生鮮野菜とは、野菜(きざみ野菜も含む。)生の豆類。冷凍及び野菜の乾物を水で戻したもの、あくぬきのためにゆがいたものも含む。

価格が高くなると、購入数量が少なくなるね。



グラフで表すと分かりやすいですね。
統計って便利ですね！



【趣味としての野菜作り】



次に、趣味・娯楽のうち野菜作りを含む「園芸・庭いじり・ガーデニング」をどの程度行ったかを見てみよう。

図2 趣味・娯楽のうち「園芸・庭いじり・ガーデニング」の行動者率ランキング

平成13年			平成18年			平成23年			平成28年		
順位	都道府県	%	順位	都道府県	%	順位	都道府県	%	順位	都道府県	%
-	全国	32.5	-	全国	28.2	-	全国	26.6	-	全国	25.7
1	長野県	38.0	1	鹿児島県	33.3	1	長野県	31.6	1	茨城県	32.3
2	奈良県	37.6	2	奈良県	32.5	2	奈良県	31.5	2	群馬県	32.1
3	山口県	37.1	3	山口県	32.4	3	群馬県	31.1	3	栃木県	30.5
4	三重県	36.4	4	長野県	32.1	3	山口県	31.1	4	長野県	30.2
4	岡山県	36.4	4	群馬県	32.1	5	山梨県	30.7	5	奈良県・岡山県	29.6
13	山梨県	35.2	11	山梨県	31.1				15	山梨県	28.4

「社会生活基本調査結果」(総務省統計局) (<http://www.stat.go.jp/data/shakai/2016/>)を加工して利用

山梨県民は全国と比べても、野菜作りを含む「園芸・庭いじり・ガーデニング」に親しんでいるんですね。



【野菜摂取量】



最後に、野菜の摂取量を見てみよう。

図3 野菜摂取量の平均値(20歳以上)ランキング

単位:g/日

男性			女性		
順位	都道府県	摂取量(平均値)	順位	都道府県	摂取量(平均値)
-	全国	297.0	-	全国	280.2
1	長野県	379.4	1	長野県	364.8
2	島根県	358.3	2	島根県	323.4
3	新潟県	333.1	3	東京都	312.1
4	東京都	332.1	4	山梨県	310.4
5	山梨県	331.3	5	新潟県	308.4

「平成24年国民健康・栄養調査報告」(厚生労働省)

(<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/eiyou/h24-houkoku.html>)を加工して利用

山梨県民は、野菜をたくさん食べていますね。
 そういえば、名物のほうとうにも野菜がたくさん入っていますよね。



そうだね。ちなみに、甲府市民のほうとうを含む生うどん・
 そばの購入金額が全国3位だったんだよ。 2



2 「家計調査結果」(総務省統計局) (<http://www.stat.go.jp/data/kakei/5.htm>)

二人以上の世帯・品目別都道府県庁所在地及び政令都市ランキング(平成26年~28年平均)より

統計で色々なことが分かるんですね。
 もっと勉強したくなりました。



山梨県には、次のとおり主要野菜や伝統・特産野菜が多数あります。



主要野菜、たくさんありますね。

県産野菜主要品目は8品目なんだよ。 3

具体的には、トマト、きゅうり、レタス、なす、スイートコーン、キャベツ、ほうれんそう、いちごなんだよ。



3 「やまなしの野菜振興計画」より

主な野菜の産地



全部おいしそうです。

ちなみに、山梨県のスイートコーン生産量は
 全国で5位なんだよ。 4



※4 「作況調査(野菜)」「野菜生産出荷統計 確報 平成27年産」(農林水産省)より

伝統・特産野菜一覧



やはいも



あけぼの大豆



クレソン

甲斐市八幡地区の「やはいも」	甲斐市八幡地区の「しそ」
甲斐市天狗沢地区の「オートムボエム」	中央市豊富地区の「カシン」
中央市豊富地区の「アスパラガス」	南アルプス市大師地区の「茎ブロッコリ」
南アルプス市大師地区の「プチヴェール」	北杜市小淵沢町の「モロヘイヤ」
北杜市長坂町の「ズッキーニ」	北杜市明野町の「にがうり」
北杜市須玉町・高根町の「紅花いんげん」	北杜市明野町の「だいこん」
北杜市・富士河口湖町の「夏秋どりいちご」	笛吹市石和町の「れんこん」
笛吹市石和町の「しろうり」	笛吹市境川町の「かぼちゃ」
市川三郷町大塚地区の「大塚にんじん」	市川三郷町黒沢地区の「こごみ」
身延町曙地区の「あけぼの大豆」	身延町下部地区の「たらめ」
身延町大野地区の「大野菜」	南部町富沢地区の「種しょうが」
早川町茂倉地区の「茂倉うり」	都留市十日市場・夏狩地区の「水かけ菜」
富士河口湖町河口地区の「カリフラワー・ブロッコリー」	
富士河口湖町河口地区の「スイートコーン」	富士河口湖町河口地区の「ハバネロ」
富士河口湖町大石地区の「やまといも」	上野原市秋山地区の「長かぶ」
道志村の「クレソン」	鳴沢村の「鳴沢菜」
丹波山村の「おちあいいも」	



大塚にんじん



鳴沢菜

山梨県農政部果樹・6次産業振興課 HP(<http://www.pref.yamanashijp/kaju/index.html>)より

また県では、HP (<http://www.pref.yamanashi.jp/koucho/fureai.html>) で、やはいもや大塚にんじん等の野菜のレシピを動画で紹介しています! (「ふれあい」vol.43 他)
厚生労働省では「野菜を1日350g以上食べましょう」と提言しています。
健康維持のためにも、楽しみながら野菜を摂取してみたいかがでしょうか。



さまざまな統計が行われています。
統計業務に、御協力よろしくお願いたします。



図1・図2 出典：総務省統計局ホームページ(<http://www.stat.go.jp/>)

図3 出典：厚生労働省ホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/>)

キャラクターは総務省統計局の承諾を得て使用しています。

「なるほど統計学園」 <http://www.stat.go.jp/naruhodo/index.htm>

「なるほど統計学園高等部」 <http://www.stat.go.jp/koukou/index.htm>



今回はなみちゃん
と堂下先生が登場
しています。